

第54回

人間国宝
ベテラン
若手実演家
の出演

水

川、海、雨、雪...

琵琶

義太夫節

河東節

長唄

清元節

小唄

常磐津節

三曲

新内節

邦楽演奏会

全席自由・完全入替制

第一部

開場10:30／開演11:00

第一部は家族向けのプログラムです。
「家族で学び、楽しむ邦楽教室」として
開催いたします。

第二部

開場13:30／開演14:00

第三部

開場17:30／開演18:00

令和7年3月8日[土]
タワーホール船堀
大ホール

チケット料金 第一部、第二部、第三部、全て障がい者割引有り。詳細は主催者までお問合せください。

第一部●一般、学生とも1,000円

第二・三部●一般 各3,000円

●学生 各1,500円 要学生証提示
当日券のみ

販売開始

令和7年1月8日(水)より

前売り・当日とも

インターネット イープラス <http://eplus.jp/>

申込先

邦楽実演家団体連絡会議(長唄協会内)

電話:03-6279-4749(平日10時~17時)

メール:hougakukaigi@gmail.com

メールにはご希望の部(一部、二部、三部)、チケット枚数、住所(含む郵便番号)、
氏名、電話番号を記載してお申し込みください。後日チケットを郵送いたします。

※出演各団体並びに出演者からもお求めいただけます。
※当日券もごさいますができるだけ事前にお求めください。

当日券

当日10時30分より会場窓口にて発売

※プログラムを無料配布。英文のプログラムも用意します。

【主催】邦楽実演家団体連絡会議 出演団体 (一社)義太夫協会／清元協会／(一財)古曲会／新内協会／特定非営利活動法人 筑前琵琶連合会／
常磐津協会／(一社)長唄協会／(公社)日本小唄連盟／(公社)日本三曲協会／日本琵琶楽協会

【助成】東京都・(公財)東京都歴史文化財団(都民芸術フェスティバル主催)

【後援】江戸川区／公益財団法人日本伝統文化振興財団

2025都民芸術フェスティバル 参加公演

第一部 10時30分開場／11時開演

家族で学び、楽しむ邦楽教室

◆薩摩琵琶 城山

琵琶 石田克佳

◆長唄 勸進帳

唄 杵屋佐喜
三味線 稀音家六四郎

◆義太夫節 菅原伝授手習鑑

浄瑠璃 竹本越里
三味線 鶴澤津賀榮

◆新内節 蘭蝶

浄瑠璃 岡本宮之助
三味線 岡本虎之助
上調子 岡本文之助

◆常磐津節 将門

浄瑠璃 常磐津若羽太夫
三味線 常磐津美寿郎

◆清元節 申酉

浄瑠璃 清元國恵太夫
三味線 清元斎寿

◆小唄 梅は咲いたか

唄 千紫巳恵佳
糸 蓼胡文雄

◆お箏 白の声

箏 朝香麻美子



第二部・第三部ナビゲーター◎葛西聖司（古典芸能解説者）

第二部 13時30分開場／14時開演

◆長唄 巽八景

唄 杵屋佐喜
松永忠之助
松永和之助
稀音家六四郎
松永忠三郎
杵屋正叔

◆薩摩琵琶 湖水乗切

琵琶 小金澤朱水

◆清元節 船

作詞・内田誠 作曲・清元壽國太夫
浄瑠璃 清元美好太夫
清元國恵太夫
清元成美太夫
清元美三郎
清元斎寿
清元泰寿郎

◆小唄

緋鹿の子／川風に

唄 蓼胡茂
糸 蓼鈴緒

滝の白糸／都鳥

唄 松峰照
糸 松峰照香

花筏

唄 千紫秀巳／井筒幸和
糸 長生恭帆／田家松掬
田村弓路
替 土川きく紫乃
梅は咲いたか 全員

◆義太夫節 由良湊千間長者

浄瑠璃 山別れの段
三味線 竹本綾之助
鶴澤津賀花

◆常磐津節 雷船頭

浄瑠璃 常磐津清若太夫
三味線 常磐津若羽太夫
常磐津一寿郎
常磐津美寿郎



第三部 17時30分開場／18時開演

◆河東節 助六

浄瑠璃 山彦敦子／山彦林子
山彦良江／山彦羽央
山彦花葉／山彦正子
山彦ちよ／山彦美浦
山彦涼子／山彦はる子
山彦すみ子／山彦ひろみ
山彦千子
山彦季代乃／山彦美々子
山彦早織子／山彦万喜代
山彦一子／山彦道子
山彦よし子

◆義太夫節 一谷嫩軍記組討の段

平敦盛 竹本土佐子
三味線 竹本越孝
三味線 竹本綾一
三味線 鶴澤三寿々

◆筑前琵琶 藤戸の渡

坂口旭穂

◆三曲 都の春

作詞・鍋島直大 作曲・三世山勢松韻
替手手付・久本玄智

箏替手 朝香麻美子
箏本手 安達薫綾
三絃 山下紗綾
尺八 金子朋沐枝

◆新内節 明烏夢泡雪

浄瑠璃 富士松菊子
三味線 鶴賀鶴二郎
上調子 富士松菊女

◆長唄 新曲浦島

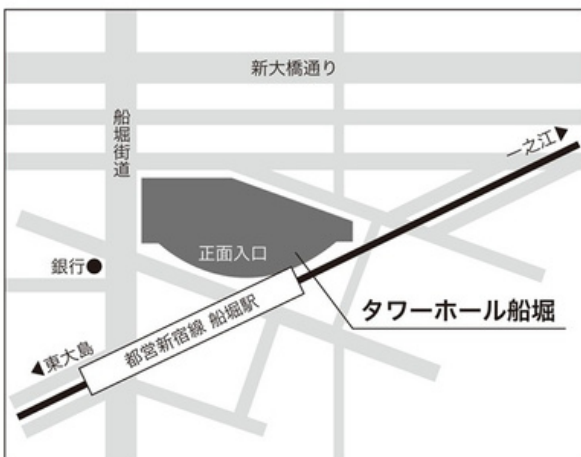
唄 今藤長一郎
小鼓 杵屋巳之助
大鼓 杵屋喜太郎
太鼓 杵屋喜三助
笛 今藤美治郎
今藤政十郎
今藤龍市郎
松永忠三郎
堅田新十郎
梅屋喜三郎
望月太左幹
堅田新一朗
福原寛瑞

◎邦楽器体験コーナー

第一部、第二部、第三部各開演前・休憩時
三味線・琴・尺八・琵琶・鳴り物など
体験指導もごさいます

タワーホール船堀

東京都江戸川区船堀4-1-1
都営地下鉄●新宿線「船堀」駅 北口より徒歩約1分



家族で
学び、
楽しむ

邦楽教室

ながうた
長唄、
とぎわづ
常磐津、
ぎだう
義太夫…
どこが
ちがうの？

日本の
伝統的な音楽を
聴き、歌って
みませんか！

令和7年3月8日[土]
タワーホール船堀
大ホール
全席自由

第一部

開場10:30 / 開演11:00

第一部は家族向けのプログラムです。

チケット料金 子ども、付添保護者とも **1,000円**(税込)◎全席自由

販売開始 令和7年1月8日(水)より

申込先 邦楽実演家団体連絡会議(長唄協会内)

電話: 03-6279-4749(平日10時~17時)

メール: hougakukaigi@gmail.com

メールにはご希望の部(一部、二部、三部)、チケット枚数、住所(含む郵便番号)、氏名、電話番号を記載してお申し込みください。後日チケットを郵送いたします。

インターネット イープラス <http://eplus.jp/>

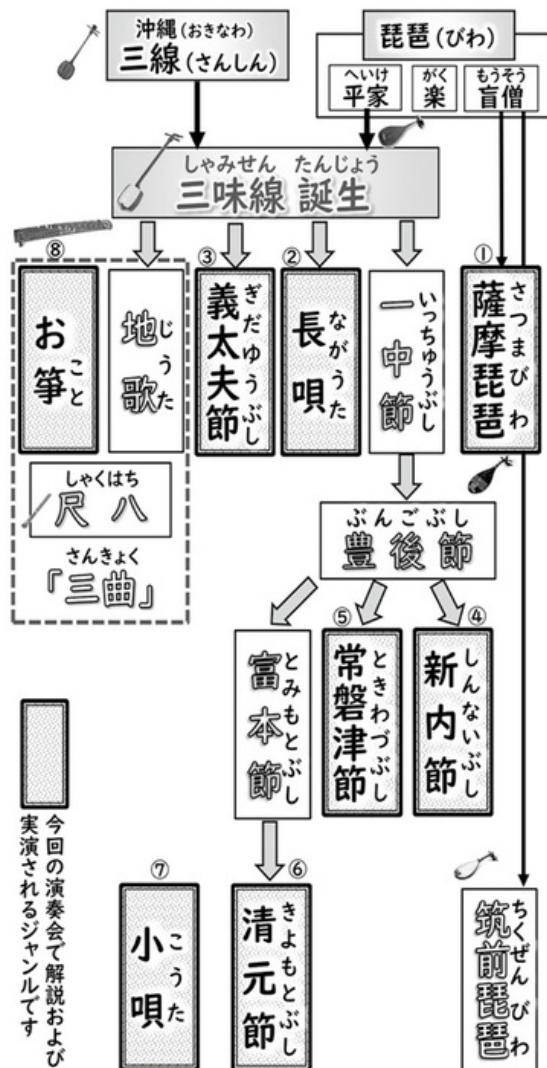
※出演各団体並びに出演者からもお求めいただけます。
※当日券もございますができるだけ事前にお求めください。

当日券 当日10時30分より会場窓口にて発売

【主催】 邦楽実演家団体連絡会議 出演団体 (一社)義太夫協会 / 清元協会 / 新内協会 / 常磐津協会 / (一社)長唄協会 / (公社)日本小唄連盟 / 日本琵琶楽協会 / (公社)日本三曲協会

【助成】 東京都・(公財)東京都歴史文化財団(都民芸術フェスティバル主催)

【後援】 江戸川区 / 公益財団法人日本伝統文化振興財団



◆私たちの普段の生活の中に音楽はあふれています。鳥のさえずりや風の音にも音楽の要素が含まれていますし、テレビやラジオからはたくさんの種類の音楽が流れています。人類が発生して今に至るまで進化してきた中で世界の国々ではその土地その土地に育まれた様々な音楽が作られてきました。

◆今回はわが国に現在まで伝わる伝統音楽の中から「邦楽」と呼ばれるジャンルをとり上げ、それぞれの音楽の特徴について解説と実演を鑑賞していただきます。

わが国の古墳時代の埴輪の中には声を出して歌っていると思われるものや、実際に楽器を演奏しているものがあり、かなり古くから音楽と呼べるものが存在していました。音として残っている音楽としては、中国大陸や朝鮮半島から伝わり、日本の様式として宮廷や寺院・神社で演奏されてきている「雅楽」や、仏教音楽の「声明」が古い時代のものであられます。

◆鎌倉時代には平家琵琶が始まり、楽器を伴奏にして物語を語るといって「弾き語り」の形が一般に見られるようになります。琵琶を元に三味線が作られて江戸時代には今回紹介するような様々な三味線音楽が開き、また雅楽で使われるお箏も、使う爪などが改良されて一般に演奏されるようになります。これらの音楽では唄は唄、楽器は楽器とそれぞれ分かれて実演すること行われるようになりました。

◆このように楽器を伴奏に声を生かす音楽は、いかに日本人が言葉と声に魅力を感じ、表現の可能性を追求してきたかを物語っており、この声を支えるために三味線やお箏などが発達したことがわが国音楽の特色と言えるのではないのでしょうか。

今回はこの声、唄にスポットを当てて琵琶、長唄、義太夫節、新内節、常磐津節、清元節、小唄そしてお箏（箏曲）を鑑賞していただきます。一度聞いただけでは違いが分かりにくいものもあるかも知れませんが、邦楽には色々なジャンルがあるという点に気付いていただければと思います。

第一部 10時30分開場／11時開演

◆薩摩琵琶 城山

琵琶 石田克佳

◆長唄 勸進帳

唄 柁屋 佐喜
三味線 稀音家 六四郎

◆義太夫節 菅原伝授手習鑑

浄瑠璃 喧嘩の段
三味線 竹本 越里
鶴澤 津賀榮

◆新内節 蘭蝶

浄瑠璃 岡本 宮之助
三味線 岡本 虎之助
上調子 岡本 文之助

◆常磐津節 将門

浄瑠璃 常磐津 若羽 太夫
三味線 常磐津 美寿郎

◆清元節 申酉

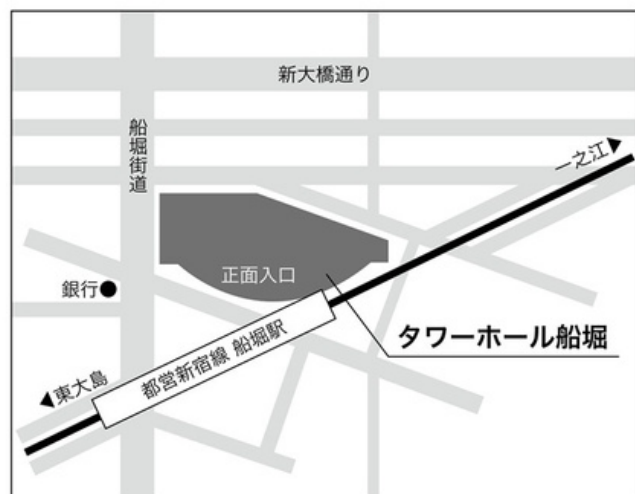
浄瑠璃 清元 國恵 太夫
三味線 清元 斎寿

◆小唄 梅は咲いたか

唄 雨や大風
糸 千紫 巳恵佳
蓼 胡文雄

◆お箏 白の声

箏 (歌唱指導あり) 朝香 麻美子



◎邦楽器体験コーナー

開演前、終演後に会場ロビーで三味線、お箏、尺八、鳴り物、琵琶に触れることができます

開演前10時30分から4階リハーサル室で江戸川区立南篠崎小学校三味線クラブ員の演奏披露があります。

午後2時から大人向けの第二部、第三部が始まります。

タワーホール船堀

東京都江戸川区船堀4-1-1
都営地下鉄●新宿線「船堀」駅 北口より徒歩約1分